

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	2単位	選択
担当教員			
吉田 美恵子			

講義概要	保育の実践・記録を行う中で、反省・評価を丹念に分析する。保育の構造を理解し、保育者としての適切な援助の仕方や配慮を学習していく。又、手作りの教材を保育に活かすタイミング等を習得する。		
授業計画	1回	課題の確認 インターンシップにおける自己課題の確認 学習課題 復習：前期のインターンシップ記録の読み返し 予習：自己課題の抽出	
	2回	行事と子どものかかわり 保育行事を見直す視点 学習課題 復習：インターンシップ記録の中の行事を選択しておく 予習：運動会などのプログラムの内容をみしておく	
	3回	行事と子どものかかわり 子どもの主体的な活動の場となる行事計画 学習課題 復習：行事の中の保育者の援助 予習：行事のテーマと主体的な子どもの活動場面の抽出	
	4回	「文化」と人間形成 文化の捉え方（見える文化と見えない文化） 学習課題 復習：運動会の意義について 予習：伝承遊びの体験について	
	5回	子どもの文化と遊び 発達と文化が関わり合う保育と保育者の役割 学習課題 復習：伝承遊び、昔遊びの体験と子どもへの影響 予習：『子どもの発達と文化のかかわり』参考書資料を読む	
	6回	保育に活かす手作り教材 インターンシップや保育に活かす教材作成 学習課題 復習：昔遊びから変化させた手作り教材 予習：直線縫い、玉止めなど基本の練習	
	7回	保育に活かす手作り教材 インターンシップや保育に活かす教材作成 学習課題 復習：手作り教材作成 予習：手作り教材完成に向けて	
	8回	手作り教材の保育効果 保育の流れと保育実践 学習課題 復習：手作り教材と活用方法 予習：保育実践へ向けての準備	
	9回	子どもの安定した生活 デイリープログラムに基づく実践と考察 学習課題 復習：インターンシップ記録の読み返し 予習：子どもにとって安心できる1日の生活の流れとは	
	10回	創作話 子どもの心を豊かにする童話・素話 学習課題 復習：子どもが興味関心を持つ童話の選択 予習：連想・イメージを豊かにして素話の練習	
	11回	観察と記録の工夫 自然・参加・組織的・実験的観察法	

	<p>学習課題 復習：素話をきいて感想レポートを書く 予習：インターンシップ記録の分類</p> <p>1 2回 望ましい保育者像</p> <p>人間性と専門性</p> <p>学習課題 復習：保育場面における言葉かけや援助を再考 予習：保育者として大切な要素を考える</p> <p>1 3回 論説内容の把握</p> <p>論説を読み概要と自身の意見を発表する</p> <p>学習課題 復習：子どもの主体的な活動場面と育ちについて 予習「子どもの自己肯定感を育む保育実践について」の各論説を読む</p> <p>1 4回 保育の評価</p> <p>子どもの成長の評価と保育者の自己評価</p> <p>学習課題 復習：インターンシップにおける自己評価 予習：インターンシップにおける保育の目標の再確認</p> <p>1 5回 インターンシップ記録の内容分析</p> <p>新たな課題の抽出</p> <p>学習課題 復習：インターンシップ記録の記述内容を領域別にチェック 予習：インターンシップ記録の効果と改善について</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①インターンシップについて自己課題を明確にする</p> <p>②子どもの姿をもとに保育の創意・工夫をする</p> <p>③保育職の現状や役割を把握する</p> <p>④保育と文化の関係について理解する</p> <p>⑤保育実践を丁寧に考察し、反省・評価を行い改善することができる</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：関連資料を適宜活用する</p> <p>参考書：『保育者の地平』 津守真 著 ミネルヴァ書房 『子どもの発達と文化の関わり』 小田豊・森真理 編著 光生館</p>
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	実習巡回・会議などを除き授業後PM6:00～随時対応する
備考・メッセージ	個人用の小さい裁縫箱セットの準備